

シケンも参戦!? 美女濡れで鏡開き

D党橋本綾香とSacra駆けつけ 「ぜひ日本一になって!!」

中日ファンの新人タレント橋本綾香(はしもと・あやか=22)と、Sacra(さくら=21)も篠塚選手の応援と、ドラゴンズの日本一を願って来社。水着姿で竜戦士にエールを送った。橋本は、東京都出身で身長158㍍、B74・W58・H83㍍。10代のころの沢尻エリカにどこか似ている。保育士を目指しながら都内の飲食店でアルバイトをしていたが、今年4月くらいにスカウトされ、もともと興味があった芸能界へ飛び込んだ。

直倫と岩瀬が好き
高校卒業後は将来に不安を抱きながら過ごしてきたが、同年の中日・堂上直倫内野手が今年大ブレイクした姿を見てファンに。「すごく勇気を与えてもらいました。私も根性には自信があります。いじられキャラな

ので、バラエティー番組に出られるように頑張りたい」と目標を口にした。一方、Sacraは岐阜県出身で、現在は日大経済学部の4年生。168㍍の長身とB82・W58・H84㍍のスレンダーポディーが魅力で、今年からモデルとして活躍中だ。岐阜に住む祖父の影響で昔から中日ファン。特に守護神・岩瀬仁紀投手を応援しているそうで、「ぜひ、日本一になって中部地方も日本中も盛り上げてください!!」と激励した。目標は梨花(37)のようなモデルという。「ブログや雑誌を見ていると、美容のこととかをたくさん発信していて、すごく参考になります。私も美容に関する情報を世の中に伝えていきたい。今もブログやっていますのでぜひご覧ください」とアピールした。



ラードライバーの篠塚建次郎(61)が6日、東京・千代田区の中日新聞東京本社を訪れ、中日ドラゴンズのセリーグ制覇を記念した鏡開きに飛び入り参加した。篠塚は屋東海大ソーラーカーチー古ムのドライバー兼特別アシスタントとして「サウス・アフリカン・ソーラーチャレンジ2010」(9月22日から10月2日)南アフリカの連覇に貢献。その優勝報告に訪れたものだが、浅からぬ縁を感じているドラゴンズの4年ぶりのセレモニート録合わせし、喜び倍増だった。

「ソーラーチャレンジ」連覇で来社

話を披露。そして「愛知県というところで言えば、三菱時代には岡崎市に工場があって、モータースポーツグループがありましたからよく行ってました」と、中部地域との縁をアピール。 「4年ぶりの優勝、おめでとうございます。前回の06年はパリに住んでいたんで、あまり記憶がありませんが、今年にはよく逆転しましたよね」と篠塚。逆転でのセリーグ制覇を果たしたドラゴンズを称え、記念の鏡開きで振りかざした拳にも力が入っていた。自身も快挙を達成したばかりだ。ドライバー&特別アシスタントとして参画した東海大がソーラーカーの「サウス・アフリカン・ソーラーチャレンジ」を08年大会(隔年開催)に続いて連覇しただけでなく、09年には豪州の大会も制しており、国際大会3連覇に大貢献。「学生らが頑張った結果だけ、やっぱり3連覇

は気持ちいいよね」とほおを緩めた。 97年のダカールラリー(通称パリダカ)で日本人初制覇を果たした篠塚は世界ラリー選手権でも日本初の優勝を飾っているラリー界の第一人者。ダカールラリーが09年大会からアフリカから南米に開催地を移したことで同ラリーへの参戦を一時休止。08年から母校・東海大のソーラーチャレンジの中核を担い、快挙達成にその経験をフルに生かしている。 「もう3年目ですからソーラーカーの運転にも慣れましたよ。でも南アの大会はアツブダウンやコーナーがきつくてソーラーカーには厳しい環境。今年はバンクを5回もしましたよ」と篠塚。悪路でいかに速く走るかを競うラリーのドライブから、電力をいかに節約するかという省エネ走法もすっかり板についたようです。選層を超え、なお挑戦をやめないその姿に、粘り強くシーズンを戦い抜いたドラゴンズの姿が妙にタプって見えた。

ドラゴンズ記念

中日ドラゴンズのリーグ優勝を祝う篠塚建次郎選手(中)と、水着姿で祝勝ムードを盛り上げる橋本綾香(左)、Sacra(右)=東京中日スポーツで(市川和宏撮影)

(田村尚之)